

2021年10月29日

各 位

会社名 日本調剤株式会社
 代表者名 代表取締役社長 三津原 庸介
 (コード番号 3341 東証第1部)
 問合せ先 経営企画部長 東條 祐弘
 (TEL. 03-6810-0800)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月30日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 293,400	百万円 9,200	百万円 9,100	百万円 5,100	円 銭 170.07
今回修正予想 (B)	294,600	7,000	7,000	4,000	133.39
増減額 (B - A)	1,200	△2,200	△2,100	△1,100	
増減率 (%)	0.4%	△23.9%	△23.1%	△21.6%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	278,951	8,106	8,409	3,538	118.01

2. 業績予想修正の理由

2021年10月11日付「当社子会社(長生堂製薬株式会社)に対する行政処分に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社子会社である長生堂製薬株式会社は、徳島県より「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づく行政処分を受けました。当社グループは、この度の行政処分を重く受け止めており、長生堂製薬株式会社による業務改善計画の着実な遂行に加えて、グループ一丸となって再発防止及び品質管理の向上に取り組んでまいります。

この度、本件が2022年3月期の業績予想に与える影響につきまして精査いたしました結果、上記のとおり、通期連結業績予想を修正することといたしました。調剤薬局事業及び医療従事者派遣・紹介事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、第2四半期末時点で売上高、営業利益ともに業績予想を上回るなど、業績は堅調に推移している一方、医薬品製造販売事業においては、長生堂製薬株式会社の品質問題による製品回収及び製造遅延の影響等により業績予想を下回る見込みです。これらの結果、通期連結業績予想については、売上高は当初予想を上回る一方、各段階利益においては

当初予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、これら予想数値とは異なる可能性があります。

なお、1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済み株式数は、現在予想される期中平均株式数です。

以 上